

◆年間指導計画（第五学年）

日本文教出版株式会社

○配当時数を設定している教材のうち、学校の授業以外の場において行うことが考えられる学習活動は、[配当時数]と[学習活動]の文字を赤色で示しています。

○当該学年の指導内容を年度内に終えることができなかつたときは、次年度以降へ送ることも考えられます。その場合は、上級学年に送った指導内容を教員間でしっかりと引き継ぎしてください。

○各教材の評価規準は、日本文教出版Webサイトにて公開の「令和2年度版 年間指導計画面案・評価規準」をご参照ください。

<https://www.nichibun-g.co.jp/textbooks/s-shosha/>

単 元	主教材	教科書 ページ	配当 時数	目 標	学習活動	備 考
					(黒字…学校で / 赤字…学校以外の場も可)	
書写学習の進め方		1・2	2	●書写の学習で大切なことを知り、学習の進め方を確かめる。	*書写の学習で大切なことを知り、書写学習の心構えをもつ。 *書写学習の進め方を確かめ、自分の生活や次の学習にいかす。	
①書くしせいと用具のあつかい方	書くしせい	3		●毛筆書写のよい姿勢を確かめる。	*毛筆で書くときの適切な姿勢を確かめる。 *自分の姿勢と比べ、足の位置や腰のかけ方など適切な姿勢を身につける。	
	筆記具の持ち方	4		●筆記具の適切な持ち方を確かめる。	*適切な筆の持ち方を確かめる。 *自分の筆の持ち方と比べ、適切な筆の持ち方を身につける。 *その他の筆記具の適切な持ち方を確かめる。	
	用具の準備と後始末	5		●用具の種類・置き方・扱い方・後始末の仕方を確かめる。	*用具の種類・置き方を確かめて、用具の準備をする。 *用具の扱い方を確かめて、文字を書く。 *用具の後始末の仕方を確かめて、用具を片付ける。	
②字形の整え方	字形を整えるポイント	6・7	1+1	●文字を正しく整えて書く。	*字形を整える三つのポイントを確かめる。 *字形を整えるポイントに気をつけて、文字を正しく整えて書く。 *形の変化に気をつけて、文字を正しく整えて書く。	○「字形を整えるポイント」を確かめた後の学習活動は、学校の授業以外の場での学習で取り組むことも考えられる。
	点画の組み立て方「春」	8・9	2	●字形を整えるポイントを確かめて書く。	*文字を整えて書くためには、画の長さや方向、画と画の間がどうなっているかを考える。 *字形を整えるポイントを確かめて、「春」を書く。 *字形を整えるポイントをいかして、他の文字を書く。	

	部分の組み立て方 「道」	10・11	2	●「によう」のある文字の組み立て方に気をつけて書く。	*「によう」のある文字の組み立て方を確かめる。 *しんにようの筆使いに気をつけて、「道」を書く。 *「によう」のある文字の組み立て方をいかして、他の文字を書く。	
	内外の組み立て方	12	2	●内外のいろいろな組み立て方に気をつけて書く。	*たれ・によう・かまえのある文字の組み立て方を確かめる。 *内外の組み立て方に気をつけて、正しい筆順で書く。 *内外の組み立て方をいかして、ほかの文字を書く。	
	自分の文字と向き合っ	13	1	●自分の文字の課題を見つける。	*「365日の紙飛行機」の詞を紙面に書く。 *自分の文字を見て、課題を見つける。 *四年生までに学習したことをふり返り、自分の課題を確かめる。	
③書くリズム	ほ先の動きと点画のつながり 「成長」	14・15	2	●次の点画へのつながりを意識して書く。	*次の点画につなぐことを考え、正しい筆順と画の接し方を確かめる。 *点画のつながりに気をつけて、「成長」を書く。 *次の点核へのつながりを意識して、他の文字を書く。	
	ほ先の動きと点画のつながり 「もえぎ」	16～18	1+1	●つながりを意識して書く。	*穂先の動きと点画のつながり、文字と文字とのつながりを確かめる。 *点画のつながりに気をつけて、「もえぎ」を書く。 *点画のつながりを意識して、「いろは歌」を書く。	○毛筆での学習をいかして、硬筆で「枕草子」を書く活動は 学校の授業以外の場での学習 で取り組むことも考えられる。
④書く場面と目的	書く速さのちがい	20・21	2	●速く書くととき、ゆっくり書くとときの違いを考える。	*日常生活で文字を書く場面を想定し、書く速さを考える。 *書く場面や目的によって、書く速さを変える理由を話し合う。 *書く速さの違いを意識して書いてみる。	
⑤文字の大きさと配列	文字の大きさ 「読む」	24・25	2	●用紙に対する文字の大きさを考えて、配列よく書く。	*用紙に対する文字の大きさを考えて、配列を確かめる。 *文字の大きさを考えて、「読む」を書く。 *用紙に対する文字の大きさを意識して、他の文字を書く。	
	配列 「実りの秋」	26・27	2	●配列に気をつけて、読みやすく書く。	*配列よく書くためのポイントを確かめる。 *文字の大きさや字間に気をつけて、「実りの秋」を書く。 *読みやすさを意識して、他の文字を書く。	
書きぞめ	「美しい空」	29～31	2+2	●これまでに学習したことをふり返って、自分のめあてをもって書く。	*既習内容を思い出し、自分のめあてを考える。 *自分で立てためあてに気をつけて、「美しい空」を書く。	○二つの書き初めの教材を、学校の授業と 学校の授業以外の場での学習 に分けることも考えられる。

	「心を開く」	49~52	4+2	●文字の形、漢字と仮名の大きさに気をつけて、配列よく書く。	* 既習内容を思い出し、自分のめあてを考える。 * 文字の形や大きさに気をつけて、配列よく「心を開く」を書く。 * 友達同士で相互評価をして、上達部分を認め合う。	
[言葉のまど] 言葉を増やして、表現力を高めよう		28	1	●思考に関わる語句を用いた文章を、字形を整えて書く。	* 「思う」を言いかえる別の言葉を考える。 * 原稿用紙の使い方を確かめる。 * 「思う」を別の言葉にした文章を、字形を整えて書く。	
⑥学習をいかして	五年生のまとめ 「出発」	32・33	2	●五年生の書写学習で学んだことをいかして書く。	* これまでに学習したことがどこに含まれているかを確かめる。 * 自分でめあてを立てて、「出発」を書く。 * 練習方法を自分で考えて、めあてを達成させて「出発」を書く。	○「五年生のまとめ」と「自分の力で」を組み合わせ、一体となった学習展開を図ることも考えられる。
	自分の力で 「前進」 「わらべ歌」	34・35	2+1	●自分で題材を選び、積極的に取り組む。	* 「前進」「わらべ歌」などから書きたい題材を選び、既習の内容を確かめる。 * 自分のめあてと練習方法を考えて、選んだ題材を書く。 * 題材選び・めあての立て方・練習方法など、学習をふり返る。	
わたしの町 となりの町		2	適宜	●身のまわりの文字に目を向け、時代や目的による表し方の違いを知る。	* 身のまわりのいろいろな文字を見つける。 * 時代や目的による表し方の違いを考える。	
平仮名のもとになった漢字		19	適宜	●平仮名の字源を知る。	* 平仮名のもとになった漢字を知る。 * 平仮名の字源の漢字を辞典などで調べる。 * 平仮名のもとになった漢字を書く。	
いろいろな筆記具		22	適宜	●筆記具の特徴を知り、使用する場面を考える。	* 筆記具の種類と、それぞれの書きぶりに特徴があることを確かめる。 * どんなときに、どの筆記具を使うかを考える。	
用具の産地をたずねて		23	適宜	●筆の制作過程を知り、墨・硯・紙の制作過程にも興味をもつ。	* 奈良筆が原料からできあがるまでの過程を知る。 * 墨や硯、紙についても制作過程を調べる。	
[国語の広場] 提案分を書いて、話し合おう		36・37	適宜	●読み手を意識して、提案文を書く。	* 構成メモや提案文を見て、読みやすい書き方を確かめる。 * 自分たちもテーマを決めて、提案文を書いてみる。 * 自分たちが書いたメモや提案文を見て、読みやすい書き方ができていたかをふり返る。	

[生活と書写] 手紙の書き方	38~40	適宜	●文字の大きさや配列を考えて、お礼状や案内状・エアメールを書く。	*お礼状や案内状の書き方を確かめて書く。 *封筒やはがきの書き方を確かめて書く。 *エアメールの書き方を確かめて書く。	
[生活と書写] 原稿用紙の使い方	41	適宜	●原稿用紙の使い方を確かめ、字形を整えて書く。	*原稿用紙の使い方を確かめる。 *原稿用紙を正しく使い、字形を整えて文章を書く。 *読みやすい文章になっているか推敲する。	
[生活と書写] メモの取り方	41	適宜	●メモの取り方のポイントを確認、書く速さを意識して書く。	*人の話を聞きながらメモを取るときのポイントを考える。 *メモを取るとき、メモをまとめるときの書く速さや書き方の違いを確かめる。 *書く速さや書き方を意識して、メモを取ったり、メモをまとめたりする。	
[生活と書写] けいじ物の書き方	42	適宜	●目的に合った筆記具を選び、文字の大きさや配列を考えて掲示物を書く。	*掲示物の内容・掲示場所・対象などを考える。 *目的に合った筆記具を選び、効果的な書き方を考える。 *文字の大きさや配列を考えて学級新聞やポスターを書く。	
いろいろな書き方	43	適宜	●いろいろな書き方があることを知る。	*漢字を速く書くときに、いろいろな書き方があることを知る。 *どんな場面でいろいろな書き方をすればよいか考える。	
四年生で学習した漢字（202字）	44・45	適宜	●四年生で学習した漢字を丁寧に書く。	*四年生で学習した漢字を、字形を整えて丁寧に書く。 *目的や課題に合った漢字を一覧表から探し出す。	
五年生で学習する漢字（193字）	46~48	適宜	●五年生で学習する漢字を丁寧に書く。	*五年生で学習する漢字を、字形を整えて丁寧に書く。 *目的や課題に合った漢字を一覧表から探し出す。	
平仮名・片仮名の表	表③	適宜	●平仮名と片仮名の五十音を丁寧に書く。	*正しく整った字形の文字を書くために、五十音表を見て確かめる。 *濁音・半濁音の点や丸の書き方（位置）を確かめる。	
★「行書」って何？	21	適宜	●楷書と行書の違いを知る。	*楷書と行書の違いを見つける。 *楷書と行書を比べて、書き方の違いを知る。	